

内子町議会議員研修会

2月14日、「旧内子町立図書館活用事業」「上芳我家改修後の活用計画」について研修を行いました。

旧内子町立図書館活用事業

産業建設常任委員長 寺岡 保たろう

内子町本町商店街のほぼ中心にある旧内子町立図書館。新しい図書情報館が完成した後は、商店街のイベントなどで利用されるだけで、有効な活用がされていませんでした。

23年度、この建物をビジュアルセンターとして再整備し、利用者には「内子町全体」の魅力を伝える拠点施設として活用する計画があります。

ビジュアルセンターは、一般的には国立公園などで自然などの情報を展示・解説し、公園の案内を行う施設です。来訪者が公

ときわ存在感があります。今回の整備計画では、外観は復元、内観は新しいデザインとなる予定で、当時の建具やデザインを生かした空間をつくります。

1階部分は、常時職員が配置され、案内カウンターと事務所が設置されます。来訪者に広い休憩場所を提供するとともに、情報交換の場として口コミやイベント情報など、地域の魅力を伝える旬な情報を発信します。2階部分は主に展示スペースで、内子町の歴史・文化・自然などを紹介します。また常設展示に加え、季節や話題に応じたテーマ別の展示を行い、常に情報を更新することです。大切なことは、内子町を旅する導入口として、興味を引く展示、現地に足を運び次の観光行動につながるような展示にすることだと思います。

近年、旅の楽しみ方が変化し、地域の伝統に触れたり、非日常的な体験をしたり、人との出会いを求めたりと、明確な目的を持って旅する人が増えているそうです。そういった旅行者の要求に応えながら、地域で活



内子商店街の中ほどにある
旧内子町立図書館の外観

躍する人々を応援し、内子町全体の魅力を伝える施設があることは、良いことだと思います。それぞれの地域が個性ある魅力を発揮し、文化に磨きをかける。そして、それらを連携していく。その中心施設としてビジュアルセンターが活躍することを期待します。

上芳我家住宅公開活用事業

産業建設常任委員 武知正照まさてる

上芳我家住宅は、明治期に木蠟生産で栄えた本芳我家の筆頭分家・上芳我家の屋敷です。木

蠟生産の建物と居住のための建物が敷地内に10棟残され、当時の産業を知る上でも価値の高い建物として、国の重要文化財に指定されています。

屋敷は町並保存地区の中ほどにあり、昭和56年から町が借り受けて、木蠟資料館「上芳我邸」として有料で公開して왔습니다。平成20年から本格的な修理事業を行っており、現在は木蠟資料展示棟のみの開館となっています。

重要文化財の修理は、建物や歴史の調査を詳しく行った上で復原していく、時間のかかる作

業で、今回の修理は、創建後、初めての根本修理となるそうです。地域の歴史を証明する重要な遺産である文化財を今後も何百年、何千年と引き継いでいくためには、これを有効活用する方法を考える必要があります。保存活用委員会を組織し、建物の保存や活用に関する協議や住民ヒアリングなどを重ね検討が進められてきました。

修理後は、重要文化財としての価値を伝えることはもちろん実際に木蠟の生産方法などを見せる資料館を目指すとしています。また空間を生かしたまちづ

くりの企画などに活用できるように、庭園の大部分を無料の施設とする計画になっています。庭園を無料開放した場合、町並みを訪れる年間20万人余りの観光客のうち、10万人以上の入場を見込んでいます。今後、町民が自ら事業を企画したり、運営に関わったりしながら文化財を生かした取り組みを行えるように、参加者の募集・登録、商品開発など、再オープンに向けて準備が行われています。その他、有料で公開する主屋を中心とした建物部分は、ガイドが案内しながら邸内を巡る

ことが計画されています。内子町の観光も多くの課題を抱えています。町民の参加によって内子座やビジュアルセンターなど多くの施設が連携することができれば、さらに質の高い観光システムが築けるのではないかと思います。まちづくりも観光も、町民のための施策でなくてはならず、町民の幸せにつながる必要があります。11月に再オープンされる予定の上芳我家が、文化財保存だけでなく町の観光振興と歴史を生かしたまちづくりの核となるよう期待します。

全国町村議会議長会表彰を受賞



◎宮岡徳男議員(日ノ地)

2月9日に開かれた全国町村議会議長会の第62回定期総会で、長年にわたる町議会議員としての功労をたたえて、宮岡徳男議員に「全国町村議会議長会表彰」が贈られました。

宮岡議員は、平成7年2月に旧内子町議会議員として初当選。以来、16年1カ月(23年3月末現在)にわたって議員活動にあたってきました。この間、「総務常任委員会委員」「文教厚生常任委員会委員」「産業建設常任委員会委員」などを務め、地方自治の振興と発展のために力を尽くしています。

賞を受けて宮岡議員は、「町民の皆さんの声を代弁するということをモットーに、この16年間、議員活動を行ってきました。町民の立場に立ち、生活弱者の声が行政に届くように、行政のチェック機関の一員として頑張っていきたいと思います」と語っていました。

◎内子町議会事務局(内子分庁内)
☎0893(44)2115